

ひとわざ(一技)名: 生ごみ・廃プラから未来資源を創造する

1. 概要

アイ・コーポレーションでは、「みんなが暮らすまちだから・・・」を基本理念として、幸せで健康なアメニティータウンをつくるために、地域循環共生圏における持続可能なCO2削減に貢献し、みんなが暮らすまちにアメニティー(快適さ、優しさ)を提供出来る様に取り組んでいます。SDGs目標「No.7」「No.11」「No.12」「No.17」

有効資源生産施設 辰野営業所の取り組み

- ① 可燃物の中の生ごみを分別し食品循環資源として有効活用することによるCO2の削減
- ② 生ごみを食品循環資源として堆肥化することによるリサイクルループの構築
- ③ 食品の包装パックを洗浄脱水処理することによるプラスチックの資源化利用

上記の取り組みを通して地域循環共生圏におけるお客様への持続可能な廃棄物処理のご提案、弊社の廃棄物の資源化処理によるCO2削減のご提案をしていきます。

写真・図(要点説明)

The composite image illustrates the company's commitment to sustainability. On the left, the logo for 'みんなが暮らすまちだから' (Because we live in a town where everyone lives) and 'ai CORPORATION CO., LTD.' is shown. Below it is a photograph of the 'Food Recycle Loop' facility. On the right, a circular diagram titled '地域循環共生圏における脱炭素社会実現に向けて食品循環資源の有効活用' (Effective utilization of food cycle resources for realizing a decarbonized society in the regional circular symbiosis circle) shows the process: '各企業から生ごみ(食品残渣)が出る。' (Food waste (food residues) is generated from various companies) -> 'ai CLEAN アイ・コーポレーションが食品残渣を回収' (ai CLEAN Ai Corporation collects food waste) -> '食品残渣を活用したリサイクルループの構築' (Construction of a recycling loop utilizing food waste) -> '回収した大地の恵み(作物)をそれぞれの食卓でいただく' (Enjoy the bounty of the earth (crops) at each table) -> 'アイ・コーポレーション(辰野営業所)にて堆肥化する' (Composting at Ai Corporation (Tsunonohara branch)) -> '堆肥化された食品循環資源を地元の土に還し、土を生き返らせる' (Return composted food cycle resources to local soil, reviving the soil).

2. 企業概況

フリガナ	カブシキカイシャ アイ・コーポレーション	フリガナ	ハナオカ タケシ
会社名	株式会社アイ・コーポレーション	代表者名	花岡 毅
		フリガナ	イデイ アキラ
事業内容	サービス業	窓口担当	出井 昌
主要製品	ビルメンテナンス事業・環境リサイクル事業・ダストコントロール事業・リノベーション事業		
フリガナ	ナガノケン オカヤシ シンメイチョウ		
住所	〒394-0004 長野県岡谷市神明町4-10-1		
電話/FAX	0266-24-0110 / 0266-24-0712	E-mail	ai-idei@aiclean.com
資本金(百万円)	40	設立年月	1975年11月
		売上(百万円)	888
		従業員数	180

特記事項(①特許取得・各種認証等取得状況②提供できる価値及び応用分野③SDGsへの取り組み 他

エコアクション21認証登録 登録番号0007581
 プライバシーマーク取得 登録番号17000970(03)
 長野県SDGs推進企業登録 登録番号785